

# 琉球大学学術リポジトリ

## 日米関係（沖縄返還） 14

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43789">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43789</a>

44  
1966年  
茶良總領事  
上交之教科書  
銀  
送

万博	注 意
外政事務官	1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。
電信写	主 管 ア東
総番号(TA) 24398	69年6月6日19時5分 = ニューヨーク 発着
内政事務官	69年6月7日08時52分 本省
外務大臣	外務大臣 殿 奈良 大使 臨時代理大使 滞留 代理
権東問題(その1)・ヴィエトナム	
第5/5号 略	
日本官公署に	6. 日本官公署に [REDACTED] [REDACTED] (以上 [REDACTED]) [REDACTED] [REDACTED] 及び [REDACTED]
外務省	[REDACTED] を招きヴィエトナム、オキナウ問題その他に關し討議したところ、ヴィエトナム問題に関する發言の模様次の通り。
外務省	1. [REDACTED] は次の様に述べた。自分は世論の動きのみならず北越と接觸している人達から得た全ゆる証拠からして、この際米側が米軍の一部撤退を一方的に実施すると言う SPECTACULARな措置を執ることが必要であり、そうすれば北越側は必らずこれに応じて来ると思う。北越はこのような措置を TAKE ADVANTAGE するかも知れないが、それは一時的な問題であつて結局和平への近道である。
外務省	自分は1週間前ハリマンが電話をかけて来て会いたいと言
外務省	うので会つたが彼はその際パリ会談は昨年8月和平に向つて可成り動く気運にあつたにもかかわらずジョンソンが態度を変えなかつた為に会談が進展しなかつたことは残念であると述べていた。ハリマンは、パリ会談での北越代表との接觸を通じて得た印象では、もし米側が米軍の一方的撤退の措置を執れば北越側が和平に動くことは間違いないと言っていた。ハリマンはニクソンがジョンソンと同じ道を歩んでるのでいてもたつてもいられない様子で当り散らしていたと言つている。彼は方々に和平促進の運動をしているらしい。
外務省	2. 上記發言に対して、出席者一同米側が早急に撤退措置を執る必要を認めると共にニクソンがジョンソン同様ヴィエトナム和平への動きにおいて SLOW であると述べた。 [REDACTED] はニクソンは SLOW ではあるがその ADVISER の助言により正しい方向に進みつつあるので今しばらく批判は差しひかえたいと述べたが、[REDACTED] [REDACTED] はニクソンが和平への積極的措置を執ることをちゆうぢよしていると米国民はヴィエトナム戦争にたえられなくなる恐れがあるのでニクソンは数週間以内にそのような措置を決定せねばならないであろうとの見解を示した。
外務省	3. 本官より一方的撤退の時期は何時になるだろうかと質問したところ、[REDACTED] はじよう談に貴官が本国に

注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電 信 写

打電する必要があるのだろうと言つたが、[REDACTED] 初め  
だれも明りような時期を言うものはなかつた。[REDACTED] は

、ロッデの考えは判らないが、キッシンジャーの考えは承  
知している。彼は早期撤退論者である。キッシンジャーの  
インブルエンスが強くなれば大統領も早期撤退にふみ切る  
だらうと言つた。

4. [REDACTED] は、ヴィエトナム和平後北越は中ソ及び東欧諸国のみならず自由諸国更には米国とさえも関係を持ちたいと希望しているものと思うと述べた。

米に転電し、国連、シカゴに転報した。

(7)

外務省

注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電 信 写

終着局 (T A) 24603 王 信  
69年 6月 10日 15時 50分 ニューヨーク 発  
69年 6月 10日 06時 49分 本 省 着 米北  
外務大臣 殿 外交 大使 臨時代理大使 総領事 代理

極東問題（その2・オキナワ）

第518号 略

往電第515号に関し

オキナワ問題に関する発言の模様次の通り。

1. [REDACTED] は3日付ニューヨーク・タイムズ S M I T H の核ぬき返かん決定記事に關し次のように述べた。自分(ペ教授)はニクソンが4月の国家安全保障会議後オキナワの核ぬき返かんを決めたとすれば軍部に対する考慮があつたものと思う。即ち、軍部としては核ぬきは止むを得ないとしても P R I O R C O N S U L T A T I O N なしの自由使用権は保持したいと考えておらず、オキナワ返かん交渉の最終段階で核ぬきを認める代りに自由使用を確保するとの取引により基地の態様の問題を解決しようと意図している。ニクソンとしては日本側が核ぬき本土なみでなりれば国内的に困難な局面を迎えることを承知しており、もし軍部の取引きに乗せられるようになれば日本側との交渉が難行するので、それを切りくずすために予め核ぬきを決定し交渉の中心を自由使用の問題に移すことによ

外務省

注

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
  2. 本電の主管変更その他については検閲班連絡ありたい。

電信四

軍部の取引きを事前におさえようと考えたのであろう。  
2. [REDACTED] は、オフ。レコに願いたいと前置きして、自分は最近 MILITARY REVIEW の 7 月号に寄稿を依頼され軍部のけい若をねらつた論文を執りついたが、その中で自分はオキナワの基地は長期的に見て重要な立場にいることを書いていると述べた。

はオキナワには通常兵器を配置することで十分であると述べ、出席者一同オキナワの早期返かんの必要を認めて

いたが、オキナワは沖縄の安全確保に重要な役割を果しており、核ぬき本土なみのオキナワ返かん要求が日本でたかまつていることはこの点を十分認識していないからでも、日本政府はオキナワ基地の重要性について国民をもつとけい発すべきであると述べた。

### 3. オキナワ基地と朝鮮半島の情勢について

は、先の朝鮮戦争後韓国の軍事力は可成強化されて  
いるので、北鮮が単独で韓国に侵入した場合には米国は自  
ら軍事かい入することなくはい後より韓国を支援するに留  
まるであろうが、もし中共なりソ連なりが北鮮と共に軍事  
行動を起すようになれば米軍も出動するものと思うとの見  
解を示した。

米に輸電し、國連、シカゴに輸報した。

卷之三

外務

### 注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
  2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信寫

總番号(TA) 30798  
主 管  
44 69 年 7 月 17 日 11 時 10 分 二二-三-7  
年 69 年 7 月 18 日 01 時 22 分 本 省  
着 米北

外務大臣 横濱  
李良 大使 临时代理大使 総領事 代理

## ニューヨーク。タイムズ幹部との会談（その2）

第616号

オキナワ及び朝鮮に關し次の通り。

も米政府全体としてオキナワ返かんに傾いていることについては疑いがないと述べた。過般のニューヨーク・タイムズ・スマス記者の核ぬき返かん決定の記事以来ニクソンはオキナワ問題については嚴重なかん口合をしいた。

因みにスミス記事については、[REDACTED]は米高官がはつきり核ぬき決定を語つたのである旨スミス自身より確認したと述べた。これに反し、[REDACTED]はスミスはワシントンでいろいろな人と話した結果そう言う総合的な印象を得たのではないかと言つて多少の違ひを見せた。

によれば交渉の手の内を初めから見せることは間々あることで別に不思議はない。ニクソンとTHOMASの交渉を見てても判るではないかと述べた。

2. 一たん返かんしたオキナワは米国のアジア政策に大きな影響を持つ。米国民の気持としては、それならば韓国

外 務 省

注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電 信 写

2個師団を何故撤兵しないかと言う疑問を持つに到る。実際問題としてオキナワの自由使用及び日本の協力なくして韓国の防衛が可能かどうか。われわれ( [REDACTED] )

[REDACTED] 及び [REDACTED] )は北鮮が将来必ず韓国に対して事を構える。戦争をも辭さないだろう。パク大統領暗殺計画、プエブロ、E.O./2/等いずれもその覚悟でやつたことである。

われわれは日本に聞きたいのは何故に米国が韓国を守らなければならぬかと言うことである。また日本は朝鮮戦争の際どうするのかと言うことである。ここ2年間にヴィエトナムは収まると思うし。オキナワから引上げた後には米国世論は必ず韓国からも引上げよと言う要求が強くなると思わなければならない。

3. われわれは日本の再武装及び日本のアジアにおける責任を主張しない。このようなことを主張するアメリカ人は極く少数である。ペンタゴンの中にも余りいない。

然し朝鮮で事が起りしかも米軍がいないと言うことになれば一体日本はどう朝鮮の問題に対処するか。要するにこれがオキナワ問題のカギだと思う。

米に転電し、國連、シカゴに転報した。

(3)